

【お知らせ】

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

令和8年熊本地震に係る災害派遣について（令和8年8月12日活動実績）

令和8年8月13日
防衛省

概要	○ 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。 ○ 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 昨日（12日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。
----	---

昨日 （12日） の 自衛隊の 主な活動	【主な活動部隊等】 陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第4後方支援連隊（福岡・福岡）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）、海自艦艇2隻（げんかい、うらが）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自西部航空施設隊（芦屋・福岡）等 【輸送活動】 ○ 陸自第8後方支援連隊により米軍からの救援物資を「はくおうⅡ」、「げんかい」に輸送。 【給水支援活動】 ○ 八代市や宇城市をはじめとする4個市町の計12箇所において、給水車23両により、引き続き給水支援活動を実施。 【入浴支援】 <熊本市（1か所）> ○ 陸自第8後方支援連隊 ・火の君文化センターにて陸自がシャワーによる入浴支援を、午後6時から午後10時まで実施。 <宇城市（2箇所）> ○ 海自多用途支援艦「げんかい」 ・三角港緑地公園の「げんかい」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「げんかい」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。 ○ 陸自第8後方支援連隊、第4後方支援連隊 ・小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後11時まで実施。 <八代市（2箇所 ※「はくおうⅡ」含む）> ○ 海自掃海母艦「うらが」、海自佐世保入浴支援隊、横須賀入浴支援隊 ・八代港岸壁及び「うらが」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「うらが」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。キッズスペース設置済み。 <氷川町（1箇所）> ○ 空自第5航空団、空自西部航空施設隊等 ・氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。（男性：1600～1800、2100～2200、女性：1400～1600、1800～2100） <宇土市（1箇所）> ○ 陸自第8後方支援連隊、西部方面後方支援隊 ・宇土アリーナにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後10時まで実施。 【PFI船舶「はくおうⅡ」による生活支援】 ○ PFI船舶「はくおうⅡ」、PFI船舶支援隊（陸自第32普通科連隊を基幹） ・八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、入浴支援等の提供を午前10時から正午、午後5時から午後7時まで実施。 【連絡員の派遣状況】 ○ 熊本県庁等に、最大4箇所・延べ約14名派遣。

活動の様子（8月12日）



【八代市】米軍からの救援物資（水）を「はくおうⅡ」に運び込む陸自隊員 ※8/11撮影



【八代市】「はくおうⅡ」での入浴支援



【八代市】陸自による給水支援



【八代市】「うらが」での入浴支援 ※8/11撮影



【氷川町】空自による入浴支援



【熊本市】空調服で暑熱対策を行いながら活動する隊員